

# 図書館でおすすめする子どもの本

## 注文の多い料理店

宮澤賢治／作  
和田誠／絵  
岩崎書店

鉄砲をかついで犬をつれた、ふたりのわかい紳士が、山おくで見つけたレストランで、料理を注文しようとすると…。



## ちいさいおうち

バージニア・リー・バートン／文・絵  
石井桃子／訳  
岩波書店

むかし、いなかのしづかなどろに、ちいさいおうちがありました。ときがたつと、まわりのけしきもかわりました。それをちいさいおちは、じつとみていました。



## あおい目のこねこ

エゴン・マチーセン／さく・え  
せたていじ／やく  
福音館書店

むかし、青い目のげんきなこねこがいました。こねこはねずみのくにをつけに、たびにでましたが…。



## のはらクラブのこどもたち

たかどのほうこ／さく  
理論社

のはらのすきなおばさんは、ある日たのしいことをおもいつきました。「そうだ、こどもたちをあつめて、みんなでのはらをさんぽしよう。



## かえるのほんや

やぎたみこ／作・絵  
PHP研究所

ほんやさんのうらにわにつながる、もりの中にある「かえるのほんや」は、おはなしかいやえほんをつくりしたり、とてもたのしそうです。



## はっこう

ちきゅうひせいぶつ  
地球は微生物でいっぱい

小川忠博／写真・文  
横山和成／監修  
あすなろ書房

どうして小麦粉がふわふわのパンに、蒸した大豆が納豆になるのはなぜ?なんでオナラは出るの? 地球は微生物でいっぱいです。



## わたし、くわがた

得田之久／ぶん  
たかはしきよし／え  
福音館書店

くわがためめには、おおきなあごはありません。しかし小さなめのあごは、ちからがつよく、たまごをうむときによくやくにたちます。



## ものぐさトミー

ペーン・デュボア／文・絵  
松岡享子／訳  
岩波書店

トミー・ナマケンボは、電気じかけの家にすんでいます。きがえも食事も、生活のすべてが自動です。ある日停電になってしまい…。



## 草のふえをならしたら

林原玉枝／作  
竹上妙／画  
福音館書店

おかあさんと、まこちゃんは、はっぱをくるりとまいてふえをつくりました。ならしてみると、くすのきのしげみから、きじばとがあらわれて…。



## だれもしらない小さな家

エリナー・クライマー／作  
小宮由／訳  
佐竹美保／絵  
岩波書店

大きなマンションにはさまれた、だれもしらない小さなおうち。女の子たちのごっこあそびから生まれかわり…。



## くまのピエール

イブ・スパング・オルセン／作  
菱木晃子／訳  
こぐま社

ピエールはスティーヌのぬいぐるみ。いつもおかしなハプニングを巻きおこします。



## お山のライチョウ

戸塚学／写真・文  
小宮輝之／監修  
偕成社

日本には、高い山にだけすむ、ライチョウといいう鳥がいる。地球温暖化により、食べ物がなくなり、ライチョウのすむ場所がなくなってしまうかもしれない。

